

第 52 回学会大会の優秀発表賞のお知らせ

口頭発表 17、ポスター発表 98 の一般発表の中から、発表賞選考委員会により「優秀発表賞」が選出されました。

最優秀発表賞（口頭発表：1 演題 1/17 演題）

OA-II-2 中村 統：スポーツにおける予測認知の身体性 ―サッカーのパスコース予測課題を用いた熟達差の検討―

最優秀発表賞（ポスター発表：1 演題 1/98 演題）

PA49 井ノ山 琉人：変動を用いた運動学習時における脳波 α パワの変化

優秀発表賞（11 演題 13/115 演題）

OC-I-4 清水 登大：試合中の優劣関係はパフォーマンスを左右するのか？ ―主観的な競争段階と制御焦点を踏まえて―

PA05 松浦 佑希：課題前の心身調整法の違いが心理状態と認知課題成績に及ぼす影響

PA09 高松 祥平：選手たちによるコーチのサーバントリーダーシップ認知の「ばらつき」は悪影響？ ―マルチレベル SEM を用いたチーム・個人レベルの検証―

PA14 杉 卓洋：移動視覚刺激の消失点記憶にともなう将来方向偏倚・表象的慣性 ～消失点における刺激停留と保持時間の影響～

PA23 来間 千晶：VR ハンドにおける運動主体感と動作 self-control および自我消耗との関連 ―情動表出の自我消耗視点からの予備的検討―

PA34 近藤 克磨：サッカーにおけるゴール付近での視覚探索方略の検討 ―ヘッドマウントディスプレイによる映像呈示を通して―

PB01 余村 花梨：アスリートのソーシャル・サポート 互惠性の特徴と脳構造・神経ネットワーク

PB22 池田 和司：被体罰経験はイップス発現のリスク要因になりうるのか ―野球競技を対象にしたロジスティック回帰分析による検討―

PB35 東 香寿美 個人特性に基づくトレーニング周波数が両手協調の安定性向上に及ぼす効果

PB37 原 蘭 迪子：VR 環境下におけるキャッチ動作のタイミング特性と前庭感覚の関連

PB40 本郷 由貴：自己批判はアスリートの足かせか、それとも推進力か？ ―メンタルヘルスと主観的パフォーマンスに着目して―